

広響に入り仕事として音楽と接するようになった頃、オペラは嫌いな分野でした。大きな変革が起きたのは林康子さんとの蝶々夫人、そしてF.コソットのガラコンサートです。しばらくして県立図書館のLDコーナーを見つけてからは、時間をつくっては、通い詰め(当時はオペラのソフトはとて高価で手が出なかった)またNHKのイタリア語講座も始まり、広島日伊協会の語学教室も見つけ、どんどんイタリアそのものにのめり込んでいきました。

その後1年間の留学の機会をいただきイタリア各地のオペラ公演に参加したのですが、それ以上滞在を伸ばすことは出来ず泣く泣く帰国しました。この度60歳を機に再びイタリアの響き、ベルカントをもとめて広響を離れることにしました。つい先日もプッチーニ音楽祭のバックステージに潜り込ませてもらったのですが、留学中に果たし得なかった夢を今一度追いかけて! また物理の学生だったことも思い出して、ハワイのすばる望遠鏡、野辺山の電波望遠鏡、そしてピサ近郊の重力波干渉計も訪ねてみたい。

話は飛びますが世紀が変わった頃、内戦冷めやらぬコソヴォを平和コンサートのために訪れる機会がありました。イタリアから軍用機でアドリア海の対岸へ渡り、装甲車に護られながらNATOの基地に入ったのですが、道中で目の当たりにした空爆等で破壊された街は、戦争を知らない者にとっては大きな衝撃でした。そんな廃墟のなかでもサッカーに興じる子供達がいて、改めて平和の尊さを噛みしめました。

今日、広響だけではなく世界の多くのオーケストラの発展が謳歌されている時代ではありますが、それもこれも平和な世界が続いてこそ。今の若い世代の優秀なメンバーが定年を迎える時にも、私達の世代と同じことを感じられるような平和な世界が続いてほしいと心から願います。



ヴァイオリン奏者
清水 洋平

いつも広響のコンサートに足を運んでくださる皆様、ありがとうございます。私事ですが、この度再雇用を終え10月末日で退団致します。私は大学2年生の20歳の頃からエキストラで演奏に参加させて貰っていたので、かれこれ45年の長期に渡り広響と関わって来ました。当時、定期演奏会は平和公園の中にあった広島市公会堂でしたが、時には舞台上の人数の方が多いというような事もありました。体制もなかなか整っていない中、昭和を代表する指揮者の方々と共演もあり、その当時よく怒られた事も今となっては懐かしい思い出です。第一回広島平和音楽祭で團伊玖磨さんがマイクを使って奏者が揃っていない事を叱責されましたが、後年ご自身の「交響曲広島」を振られた時にその時のことを謝られました。もう何年も経っていたのですが、その事を気にしていらした事がよくわかりました。

私もその頃は右も左も分からないような状態でしたが、広響の体制も整って来るに比例して若くて優秀な新入団員も増え、自身の力量のなさを痛感し、お金を貯めて37歳で休団して留学する事を決意しました。ウィーン、プラハ、2度の留学では素晴らしい師との出会い、またヨーロッパの音楽にどっぷり浸かる生活、それらは若くない私にとっては厳しく大変な事も多々ありましたが、今となっては自身の人生の中で最も頑張ったと同時に、最も充実した時間だったと思います。それからは常に正直に前向きにと自分に言い聞かせながら歩いて来ました。そういうふうに見える仕事に着けた事は本当に幸せな事だったと思っています。

これからも今までと同じ気持ちで歩いて行けたらと思っています。

これから広響は更に発展して行くと思います。今後も皆様、よろしくお願い致します。



ヴァイオリン奏者
掛本 麻里

編集 後記

芸術の秋がやって参りました。素晴らしいソリストを迎え、芸術の秋をお楽しみいただける公演を開催致します! 広響の演奏会や最新情報は公式FacebookやTwitterで。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

公益社団法人 広島交響楽協会

(受付時間 平日9:00~17:20)
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081
URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp

TREND HIROKYO

トレンド広響
No.98
2019年秋号



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

~音楽が紡ぐ"縁"~

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp

2019年 芸術の秋を彩る多様な公演

8月5日に開催いたしました「平和の夕べ」コンサートに多くのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございました。

2019年秋も充実のラインナップをご用意いたしました。年に一度の第394回プレミアム定期演奏会(10/11開催)は、アジアから世界へ活躍の場を拓けるリオ・クオクマンがタクトを担い、神童から女王へと変化を遂げたヴァイオリニスト、サラ・チャンが登場します。北欧・ロシアの傑作をぜひお聴き逃しなく。続く第395回定期演奏会(11/29開催)は

交響曲の革新をテーマにハイドンの交響曲第102番、バルリオーズの幻想交響曲をお届けします。指揮のシルヴァン・カンブルランは読響時代の下野の縁によって広響への初客演が叶いました。一見異なるように見える「交響曲の父」ハイドンと交響曲の革新の扉を開いたバルリオーズの2作品に通ずる「革新」をぜひ会場でご堪能ください。音楽の花束~名曲コンサート~秋(11/4開催)では、広響終身名誉指揮者秋山による円熟のドヴォルザークの名作、2019年チャイコフスキー国際コンクール

4位入賞を果たした金川真弓によるチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲に是非ご期待ください。ディスカバリー・シリーズ3(12/5開催)は、古典音楽から現代の最新音楽まで幅広いレパートリーを持ち、世界の名だたるオーケストラにソリストとして出演するラインホルト・フリードリヒが細川俊夫・トランベット協奏曲「霧のなかで」で広響と共演を果たします。

芸術の秋も素晴らしい音楽をお届けしてまいります。今後とも一層のご声援をよろしくお願い申し上げます。



リオ・クオクマン



サラ・チャン



シルヴァン・カンブルラン



秋山和慶



金川真弓



下野竜也



ラインホルト・フリードリヒ

「広響を応援する日」ご来場の皆様へ御礼

9月13日開催の第393回定期演奏会は、県・市・財界のご協力により、年に一度の「広響を応援する日」として開催されました。当日は、湯崎知事、松井市長、深山広島商工会議所会頭をはじめとする県・市・財界からの660名に及ぶ広響応援団を含む約1,800名の皆様にご来場いただきました。応援していただきました皆様、ご来場いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。会場では、終演後のロビー交流会も行いました。また、

休憩時には、マスコミ取材もあり、その中で湯崎知事は「広響が大きく成長していると感じた」、松井市長は「先のポーランド公演で喝采を浴びた広響を誇りに思う。」と述べられました。広響は、中国地方を代表するプロ・オーケストラとして、今後も地域の発展に貢献することを使命とし、全力で活動して参りますので、引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



左より、深山会頭、湯崎知事、松井市長、池田会長、東谷理事長

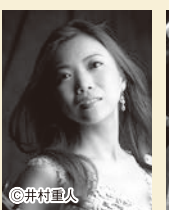
後期定期会員募集中! (2020年1月16日まで受付)

2020年1月から3月までの定期演奏会全3公演を、座席指定でお得にご鑑賞いただける後期定期会員を募集します。

1/17 18:45 第396回定期演奏会
2/21 18:45 第397回定期演奏会
3/ 7 15:00 第398回定期演奏会



第396回定期演奏会
ヴァイオリンコンサートマスター: ヴィオラ:安保恵麻
フォルテピアニスト: ヴィオラ:安保恵麻



第397回定期演奏会
指揮:下野竜也



ピアノ:小山実穂恵



第398回定期演奏会
指揮:クリスティアン・アルミンク



ヴァイオリン:アイルン・ブリュッヒ

料金(3回) ▶ S席 12,500円 A席 11,500円 B席 10,500円 | お申し込みは広響事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。

日本・ポーランド国交樹立100周年記念演奏会へのご寄付 ~御礼~

8月17日、18日の2日間にわたってワルシャワで開催した記念演奏会は、両日とも、満席となったホールで終演後のスタンディングオベーションが鳴りやまないすばらしい公演となりました。このたびの公演が実現できましたのも、ひとえに皆様からいただきました貴重なご寄付をはじめ物心両面にわたる数々のご支援の賜物でございます。誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。今後も研鑽を積み重ね、更なるレベルアップを図り、音楽を通じて平和のメッセージを発信し続けてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



ポーランド・ワルシャワの八月



広島のアウシュビッツとして、楽団の創設の歴史とともに必然的に心に刻まれ、歩んできたテーマ、"Music for Peace"

ヒロシマと同じく人類の負の遺産の経験者としても語られるポーランドとの「日本ポーランド国交樹立100周年」にあたって、多くの皆様のご理解とご支援による交流の機会に恵まれ、広島交響楽団楽団員21名と指揮者・下野竜也と秋山和慶が、「ショパンと彼のヨーロッパ音楽祭」に当地のシンフォニア・ヴァルソヴィアとの共演として参加するためにワルシャワを訪れた。二日間の公演は、音楽祭のタイトルどおり、各地から集まった聴衆の大きな称賛を受けるものとなった。

8/17、広響終身名誉指揮者・秋山和慶、同音楽平和大使マルタ・アルゲリッチによるリストの



ピアノ第1番で会場は熱狂の世界に誘われ、そして秋山の慈愛にみちた第九が導いたのは、'Alle Menschen werden Bruder' を体現するものだった。

8/18、広響音楽総監督・下野竜也のタクトで、モニューシュコ、パヌフニク、ペンデレツキというポーランドを代表する

作曲家と藤倉大によるレムの名作小説を元にした作品という意義深い文化交流。後半はオーソリティ、ヤブウォンスキとのショパンの2番という濃密なプログラムにワルシャワは酔いしれ、これからの時代の希望を見た。

広響から参加の演奏者は、ワルシャワ・ポーランドという中央ヨーロッパの豊かな歴史と文化に触れ発奮する機会を得たと共に、ワルシャワ・ゲッターのモニュメントや蜂起博物館、それ自身が破壊と再生の象徴である旧市街を訪れ20世紀の負の遺産にも接する中で多くのことを考えさせられることとなった。ワルシャワから現在の輸送手段で4時間のオシフィエンチム。そこにある、アウシュビッツ1と2。

一発のバクダンで人が蒸発したヒロシマ。恒常的に16歳に満たない子どもたちが到着次第にガス室に送られ、女性の遺体からは頭髪がコレクションされたアウシュビッツ。それらは直視、比較するには、あまりに困難な事実。人類自らの闇



の深さには言葉がない。

人類は茫漠たる長い時間を経て、研鑽を重ね叡智を獲得し、理性と文明を構築してきたはず。結実のひとつとして生み出した音楽芸術あるいは音楽学は世界各地、その時代時代で真理を求める人々の精神性の醸成に大きな一躍を担ってきたと信じたい。

アウシュビッツ1で、もっとも印象にのこっていることのひとつは、施設に入っすぐのモニュメント。収容者で編成されたオーケストラが新たな収容者を迎える演奏を強制された、とうものである。死者のラップを彷彿とさせる絶望的な響きを思う。

すばらしい芸術を生み出してきた人類の知性が、いまあらためて、強く、強く、問われることを感じさせられる時代である中で、今回の交流事業が次代のなにかしらの嚆矢となることを願ってやまない。



広響NEWS

開催のお知らせ 「ファン感謝デー」

会員の皆様を対象に毎年開催している「ファン感謝デー」。オーケストラの演奏と楽団員とのふれあいのお時間をお楽しみいただけます。

2020年1月23日(木)

※開演時間、申込受付日については未定です。

JMSアステールプラザ 大ホール

[対象] 広響各種会員

[参加費] 無料(事前のお申し込みが必要です。)

今後のファン感謝デーに関する皆様のご要望を募集しております。

演奏会会場に設置してあるご要望回収箱、FAXまたはメールで受付しております。

(送信先 FAX:082-532-3081 Mail:info@hirokyo.or.jp)

10月31日(木)までにお送りください。

①お名前or匿名 ②年齢 ③性別 ④会員種別 ⑤ご要望(やってほしい企画、演奏曲目などなど...)



音楽の芽プロジェクト

P3 HIROSHIMA 小学生夏休み体験事業

8月5日(月)2019「平和のタペ」コンサートにおいて「P3 HIROSHIMA 小学生夏休み体験事業」を行いました。



夏休みの特別な体験として、広島の3大プロを体験していただくもので、広島県内在住の小学生高学年



(4~6年生)と保護者が、ゲネプロ鑑賞や、普段見ることのない舞台裏を見学するバックステージ見学、係の仕事体験などをした後、コンサートを鑑賞していただきました。

初めてオーケストラのコンサートを鑑賞された方も多く、興味深く楽しまれていました。

8月20日(火)広島東洋カープ(対ヤクルトスワローズ戦)、8月24日(土)サンフレッチェ広島(対大分トリニータ戦)の観戦に参加され、小学生夏休み体験事業全てのプログラムが終了しました。

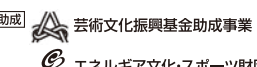
インターンシップ生を受け入れ 「来て見て乗ってみんさい祭2019」

8月25日(日)マツダZoom-Zoomスタジアム広島で「来て見て乗ってみんさい祭(さい)2019」が開催されました。広響ブースにもたくさんのお客様にご来場いただき、インターンシップの安田女子大学の皆さんとともに、カープとのコラボステッカー、平和の折鶴缶バッジ、CD、チケットなどを販売し、来て見て乗ってみんさい祭を盛り上げました。イン



ターンシップ生は、9月13日(金)に開催の定期演奏会の受付業務などを体験し、6日間のインターンシップを終了いたしました。

オーケストラ 音楽鑑賞教室

10/16(水)	広島市立大芝小学校	8(金)	広島県立海田高等学校	15(金)	広島市立大林小学校
17(木)	広島市立五月が丘小学校	11(月)	東広島市立中黒瀬小学校	18(月)	広島市立庚午小学校
18(金)	尾道市立三成小学校	12(水)	広島市立福木中学校	19(水)	大竹市立小方学園
11/6(水)	広島市立狩小川小学校	13(水)	東広島市立寺西小学校	※入場は関係者のみ	
7(木)	広島市立神崎小学校	14(木)	広島市立井口明神小学校		

広響NEWS

●ヴァイオリン奏者の清水洋平が8月31日付で退団しました。本人からのメッセージを本誌のMy Storyに掲載しておりますので、是非ごらんください。

公開練習のお知らせ

広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、定期演奏会の練習を公開しております。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたとない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございます。予めご承知おきください。(就学前のお子様の同伴はご遠慮ください。)

【場所】JMSアステールプラザ内
オーケストラ等練習場

【時間】10:30~16:00

♪ 12月の予定

12/2(月)・3(火)・4(水)

【ディスカバリー・シリーズ3(12/5)のリハーサル】

入場
無料

Concert Information

チケットのお求めは
各問合わせまで

第35回〈ひろぎん〉

トゥモロウコンサート **発売中**

2019年11月22日(金)18:45開演(18:00開場)

【会場】広島文化学園HBGホール

指揮:角田鋼亮 ピアノ:牛田智大

管弦楽:広島交響楽団

【チケット料金】(税込)

一般 指定席:4,500円

自由席:4,000円

学生:1,500円(自由席のみ)

【問合せ】広島銀行 総合企画部

TEL:082-247-5151



牛田智大

第九ひろしま2019

2019年12月15日(日)15:00開演(14:00開場)

【会場】広島サンプラザホール

指揮:下野竜也 ピアノ:萩原麻未(第1部ゲスト)

ソプラノ:安藤赴美子

(アルト)カウンターテナー:彌勒忠史

テノール:小原啓楼 バリトン:宮本益光

合唱:第九ひろしま2019合唱団

管弦楽:広島交響楽団

【チケット料金】(税込)

前売り 指定席:4,300円

自由席:3,800円

(当日券は500円増)

※一般発売は10月から予定

【問合せ】RCC事業部第九事務局

TEL:082-222-1133



萩原麻未

第21回アスティ

ふれあいコンサート2019

2019年12月20日(金)18:30開演(18:00開場)

【会場】広島国際会議場フェニックスホール

指揮:松村秀明 ピアノ:岡田将

管弦楽:広島交響楽団

【チケット料金】全席自由(税込)

ペア券:4,000円(前売りのみ)

一般:2,500円 学生:2,000円

(当日券は500円増)

一般プレイガイド発売日:10月11日(金)

【問合せ】アスティ総務課

TEL:082-278-1113



岡田将

YMFGもみじ

ニューイヤーコンサート2020

2020年1月11日(土)15:00開演(14:00開場)

【会場】広島文化学園HBGホール

指揮:現田茂夫

ピアノ:菊池洋子

管弦楽:広島交響楽団

【チケット料金】全席指定(税込)

S席:3,500円 A席:3,000円

B席:2,500円

学生(B席・当日):1,000円(要学生証)

(S・A・B席当日券は500円増)

一般プレイガイド発売日:10月5日(土)

【問合せ】もみじ銀行営業統括部

TEL:082-241-3043



菊池洋子

2020くれんニューイヤーコンサート

2020年1月19日(日)14:30開演(13:45開場)

【会場】呉信用金庫ホール

指揮:横山奏 ギター:朴葵姫

管弦楽:広島交響楽団

【チケット料金】全席指定(税込)

S席:4,400円 A席:3,300円

学生席:1,500円(要学生証)

一般プレイガイド発売日:10月26日(土)

【問合せ】呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)

TEL:0823-25-7878



朴葵姫